

1

(1) 6 2 5 2	(2) 2 5 2 9	(3) 2 6 4	(4) 2 1 9 0
(5) 5 0 1 4	(6) 8 9 8 2	(7) 1 8 8 6	(8) 5 8 3 2
(9) $\frac{25}{53}$	(10) ⑦ 1 (L)	⑧ 6 2 0 (mL)	(11) 1 1 9 9 (m)
(12) 2 8 (g)	(13) 3 3	((10)完答)	

2

(1) 1 1 個	(2) 8 0 個	(3) 2 2 0 個
-----------	-----------	-------------

3

(1) 1 6 5 人	(2) 1 0 5 0 本	(3) 3 3 人
-------------	---------------	-----------

4

(1) 6 8 cm	(2) 8 8 cm	(3) 5 cm
------------	------------	----------

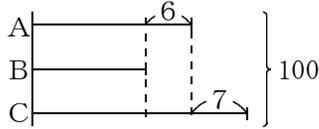
5

(1) 4 g	(2) 4 g	(3) 6 個
---------	---------	---------

(配点) 各4点×25

1

- (7) $3417 + \square = 5303$
 $\square = 5303 - 3417 = \underline{1886}$
- (8) $\square - 4105 = 1727$
 $\square = 1727 + 4105 = \underline{5832}$
- (10) $5 \text{ L } 6 \text{ dL} + \text{㊦ L } \text{㊧ mL} = 7 \text{ L } 220 \text{ mL}$
 $\text{㊦ L } \text{㊧ mL} = 7220 \text{ mL} - 5600 \text{ mL}$
 $= 1620 \text{ mL} = \underline{1 \text{ L } 620 \text{ mL}}$
- (11) $2 \text{ km } 102 \text{ m} - \square \text{ m} + 156 \text{ m} = 1 \text{ km } 59 \text{ m}$
 $2102 \text{ m} + 156 \text{ m} - \square \text{ m} = 1059 \text{ m}$
 $\square \text{ m} = 2258 \text{ m} - 1059 \text{ m} = \underline{1199 \text{ m}}$
- (12) $\text{赤} \times 2 + \text{白} \times 3 = 98 \text{ (g)}$
 $\text{赤} \times 1 = \text{白} \times 2 \rightarrow \text{赤} \times 2 = \text{白} \times 4$ より、
 $\text{白} \times 4 + \text{白} \times 3 = \text{白} \times 7 = 98 \text{ (g)} \rightarrow \text{白} = 14 \text{ (g)}$
 よって、赤玉1個の重さは、 $14 \times 2 = \underline{28 \text{ (g)}}$
- (13) 線分図は右の図のようになる。
 $100 - 6 - 6 - 7 = 81$
 B は、 $81 \div 3 = 27$
 よってAは、 $27 + 6 = \underline{33}$



2

表にまとめる。

番目	1	2	3	4	5	...
1辺	2	3	4	5	6	...
個数	4	8	12	16	20	...

番目 + 1
番目 × 4

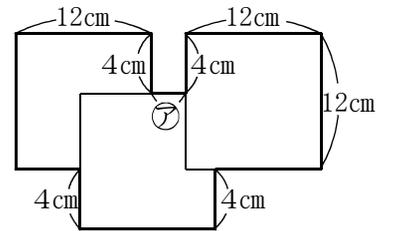
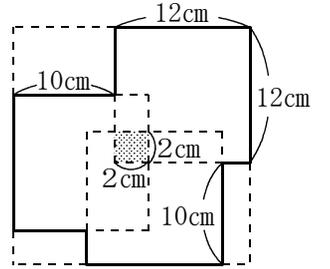
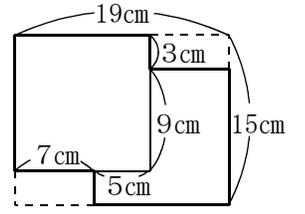
- (1) $10 + 1 = \underline{11 \text{ (個)}}$
- (2) $20 \times 4 = \underline{80 \text{ (個)}}$
- (3) $4 + 8 + 12 + 16 + 20 + 24 + 28 + 32 + 36 + 40 = \underline{220 \text{ (個)}}$

3

- (1) 2本ずつ増やすのに、 $225 + 105 = 330 \text{ (本)}$ 必要。
 $330 \div 2 = \underline{165 \text{ (人)}}$
- (2) $5 \times 165 + 225 = \underline{1050 \text{ (本)}}$
- (3) $165 \div 20 = 8$ あまり5, $165 \div 50 = 3$ あまり15より、
 クラス数は、4, 5, 6, 7, 8クラスのいずれか。
 クラス数を小さい順に考えていく。
 $165 \div 4 = 41 \text{ (人)}$ あまり1(人)…不適
 $165 \div 5 = 33 \text{ (人)}$ …条件を満たす
 $165 \div 6 = 27 \text{ (人)}$ あまり3(人)…不適
 $165 \div 7 = 23 \text{ (人)}$ あまり4(人)…不適
 $165 \div 8 = 20 \text{ (人)}$ あまり5(人)…不適
 よって、1クラスの人数は33人。

4

- (1) 右の図のように補助線を入れると、まわりの長さは、
 たて $12 + 3 = 15 \text{ (cm)}$ 、
 横 $12 + 7 = 19 \text{ (cm)}$
 の長方形のまわりの長さと同じになる。
 よって、 $(15 + 19) \times 2 = \underline{68 \text{ (cm)}}$
- (2) 3枚重なったところは、
 右の図の網目部分。
 まわりの長さは、
 $12 + 10 = 22 \text{ (cm)}$ の正方形のまわりの長さと同じになる。
 よって、 $22 \times 4 = \underline{88 \text{ (cm)}}$
- (3) たて方向の長さの合計は、
 $(12 + 4) \times 2$
 $+ 4 \times 2 = 40 \text{ (cm)}$
 横方向の長さの合計は、
 $98 - 40 = 58 \text{ (cm)}$
 $12 \times 2 + \text{㊦}$
 $= 58 \div 2 = 29 \text{ (cm)}$
 よって、 $\text{㊦} = 29 - 24 = \underline{5 \text{ (cm)}}$



5

- (1) 1辺10cmの正方形同士を、
 4カ所くっつけるので、
 $1 \times 4 = \underline{4 \text{ (g)}}$
- (2) 立体㊦8個をくっつける。
 上4個と下4個をくっつけると、1辺
 10cmの正方形同士を4カ所くっつける
 ので、必要なりの量は4g。
 同様に、前の4個と後ろの4個をくっ
 つけるのに必要なりの量も、左の4
 個と右の4個をくっつけるのに必要なりの量も4g
 なので、全部で $4 \times 3 = 12 \text{ (g)}$
 立体㊧4個をくっつける。
 上の2個と下の2個をくっつけると、
 $10 \text{ cm} \times 20 \text{ cm}$ の長方形同士を2カ所くっ
 つけるので、必要なりの量は、
 $2 \times 2 = 4 \text{ (g)}$
 同様に、左の2個と右の2個をくっつけるのに必要な
 りの量も4gなので、全部で $4 \times 2 = 8 \text{ (g)}$
 よって、使うのりの量の差は、 $12 - 8 = \underline{4 \text{ (g)}}$
- (3) 立体㊦27個をくっつけるのに必要なりの量は、
 $9 \times 2 \times 3 = 54 \text{ (g)}$
 2個の立体㊦を1個の立体㊧に置き換えると、必要な
 りの量は1g減る。
 $54 - 48 = 6 \text{ (g)}$ 少ないので、立体㊧の個数は、
 $6 \div 1 = \underline{6 \text{ (個)}}$

